

すくすく消費者

島根県 令和元年度
消費者教育情報紙 第36号

■トピックス (P1-P3)

今、学校に求められる消費者教育とは
我が校の消費者教育

■実践教育事例 (P4-P11)

- ・島根県社会科教育研究会
- ・島根県中学校技術・家庭科研究会
- ・島根大学教育学部消費者教育研究会

■島根県金融広報委員会からのお知らせ (P12)

トピックス

今、学校に求められる消費者教育とは

島根県教育庁教育指導課
指導主事 原 邦夫

消費者教育の最新の視点を学び、学校における消費者教育の推進を図るため、島根県と島根県教育委員会の共催で、主に高等学校の教員を対象とした「消費者教育研修会」を11月29日に島根県市町村振興センターで開催しました。

研修会には横浜国立大学名誉教授の西村隆男先生をお招きし、「なぜ今、消費者教育なのか」をテーマにご講演をいただき、午後からは参加者によるワークショップを行いました。

講演の前半では、消費者教育で大切なこととして「批判的思考力が育つ」「意思決定力が育つ」「社会への発信力が育つ」ことの3点に触れられ、様々なことに疑問を持ちながら、多面的に考え判断するとともに発信する行動力を持つことが必要であることをお話しいただきました。そして、新学習指導要領における各教科（公民科、家庭科など）の消費者教育に関する内容について確認したのち、消費者教育が重視された背景について、消費者教育推進法の制定、成年年齢の引き下げ、金融経済教育の重視、SDGsの推進等、具体的な例を示されながらご説明いただきました。

午後からはワークショップに移り、消費者教育の体系イメージマップを利用しながら、授業展開をグループで作成する活動を行いました。各グループは、公民・家庭・商業など異なる教科担当者で構成されており、自らの担当教科以外の視点



西村隆男 講師



全体説明



県消費者センターの事例紹介

も交えながら、生徒の学習意欲を高めるために工夫された案が作成され、後半の発表で各グループから提示されました。

平成29年3月及び平成30年3月に告示された小学校・中学校・高等学校の学習指導要領において、消費者教育については記載が充実され、社会科、技術・家庭科、公民科、家庭科などの教科を中心に「契約の重要性や消費者の権利と責任などについて学習し、自立した消費者として行動する力を育む」ことが求められています。

新しい学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善することが求められています。「深い学び」とは、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考え方を基に創造したりすることに向かう学びです。「深い学び」の実現のためには、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる「問い合わせ」の設定が不可欠です。

今回の消費者教育研修会では、後半のワークショップにおいて、生徒の「深い学び」につながる「問い合わせ」の設定について、授業担当者が活動を通じて考察することができたように思います。2022年4月には、民法改正により成年年齢が18歳となります。学校における消費者教育では、様々な教科を通じた「深い学び」によって、生徒自身が社会の一員として行動する自立した消費者となることがこれまで以上に求められています。

<ワークショップ> グループ討議



< A班 >



< B班 >

<ワークショップ> 授業構成イメージ発表



< A班 >



< B班 >

<ワークショップ> ギャラリーウォーク



< C班 >



< C班 >



< D班 >



< E班 >



< D班 >



< E班 >

**消費者問題
出前講座
受付中です !!**

講 座 内 容 最近の消費者トラブル事例と対策 など

講 座 日 時

原則、年末年始（12月29日～1月3日）を除く
午前9時から午後5時までです。
土・日曜日もご要望に応じて調整します。

講座の時間

1～2時間程度

我が校の消費者教育

島根県立石見養護学校
高等部 石川 圭史

1 消費者教育は必修内容

特別支援学校における消費者教育は、自立した生活をする上で欠かせない教育内容である。就労しても、お金の使い方を知らなければ生活が苦しくなる。判断力に弱さのある知的障がいの子ども達にとって、いわゆる「うまい話」や「おいしい話」にのせられ、購入してしまう心配がある。卒業までに教えることは山ほどあるが、限られた時間の中で、何をどのように指導するか悩みは尽きない。

2 出前講座で覚えた『188（いやや）』

本校の消費者教育は、(1)消費者センターの出前講座、(2)卒業前のお金に関する学習を指す。

昨年の出前講座は、2月16日に実施しており、主な内容は「①占いサイト②サクラサイト③カード決済④クーリング・オフ⑤マルチ商法⑥ネット犯罪⑦通販トラブル」であった。1時間半に7つの内容を詰め込み、知識としての消費者教育を学んだ。

出前講座終了後、生徒たちに聞いてみた。すると「今回の覚えたことは『188（いやや）』です！」と答えていた。

卒業後はほとんどの生徒が社会人となることから、消費者トラブルがあつた時に相談にのってくれる消費者センターの相談窓口「188」があることを覚えておいてほしい。

3 「お金の使い方を学ぶ」卒業を前にした学習

「賃金」「生活に必要なお金」「車の購入、維持費」「アパートの家賃」等の家計を学んだ。しかし、具体的な体験を通して知らない知識は実践より弱い。成人年齢引き下げで高額商品の契約ができるようになると、自己責任の名の下に社会へ放り出されることになる。だからこそ、身近な相談ができる支援機関や大人との関係作りも学習の中で伝えている。

4 我が校独自の教材作り

SNSの普及により、トラブルは多様化し、トラブルに巻き込まれる可能性も高くなってくる。もちろんトラブルを知識として知っておくことは大事だ。しかし、お金の使い方を知っておくことはもっと大事だ。喫緊の課題は電子マネーへの対応だろう。電子マネーは、目に見えない。昨年度の卒業生も、電子マネーやカード使用に関して「どのくらい使ったか分からなくてこわい」と発言していた。しかし、メリットもデメリットも知った上で上手に利用して欲しい。そこで本校でも、スマホ決済、電子マネー使用についての教材作りが始まっている。何を教えていくのか、何を積み上げていくのか、これからカリキュラム・マネジメントで明らかにする。



消費者ホットライン

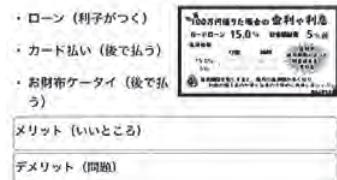


国民生活センターのHPに相談事例が載っています。

買い物のコツ



キャッシュレス時代



対象 県内に在住するおおむね10名以上の団体・グループ等（各学校へも要望に応じて伺います）

費用負担 講師派遣にかかる旅費・謝金は不要（※寸劇等複数名派遣の場合は費用負担が必要です。詳細は別途ご相談ください。）

その他 会場手配、開催周知、当日の準備、片付け、受付等は申請団体でお願いします。
なるべく、派遣希望日の1か月前までにご相談ください。

申し込み先 島根県消費者センター ☎ 0852-22-5103

“実践教育事例”

買い物を見直し、よりよい消費者に 進んでなろうとする子どもの育成

～第3学年「お店ではたらく人」の学習を通して～

島根県社会科教育研究会

隠岐の島町立有木小学校

山 下 優 生

1. はじめに

本校は、全校児童57名の隠岐の島町の小規模校である。海と山に囲まれた豊かな自然があり、祭りなど伝統行事が多く、つながりの強い家庭的な雰囲気の中で児童は明るく素直にのびのびと生活している。反面、保護者や教師の目が行き届き過ぎ、大人に頼ってしまう傾向が見られ、自ら考えて判断し、行動しようとする態度の面で課題も見られる。

児童は、地区内の商店にお菓子を買いに行ったり、週末には町の中心部にあるスーパーマーケットに家族と出かけたりして買い物を経験している。しかし、自分が欲しい物や必要な物も保護者と同じカゴにいれて購入することがほとんどである。そのため、値段や品質などへの意識が低く、よりよい消費者として自立していくための視点を持たせることが必要であると考える。

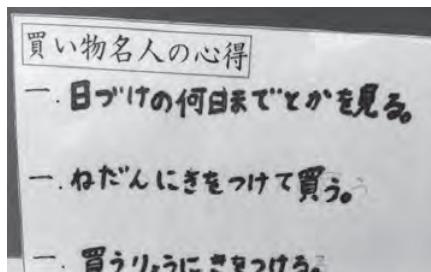
そこで、本单元「お店ではたらく人」において「販売の仕事は消費生活とどう結びついているか」「よりよい消費生活のためには何ができるのか」ということを考えさせることを通して自分たちの消費生活を見直し、よりよい消費者としての視点をもつことができるよう計画した。この学習を通して販売の仕事が自分たちの生活を支えていることに気づくことはもとより、普段の消費を見直し、よい消費者（買い物名人）になろうとする実践的な態度を育てていきたい。

2. 単元名 お店ではたらく人

3. 単元の目標

□地域には販売に携わる仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、これらの仕事に見られる特色、他地域などとの関わりを理解するとともに、販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。

□地域の販売の仕事の様子から学習問題を見出し、見学・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べたことをグラフや白地図、新聞などにまとめるとともに、これらの仕事と自分たちの生活とのつながり、よりよい消費生活について考えたことを適切に表現する。



4. 単元構成 (14時間) ※次ページに記載

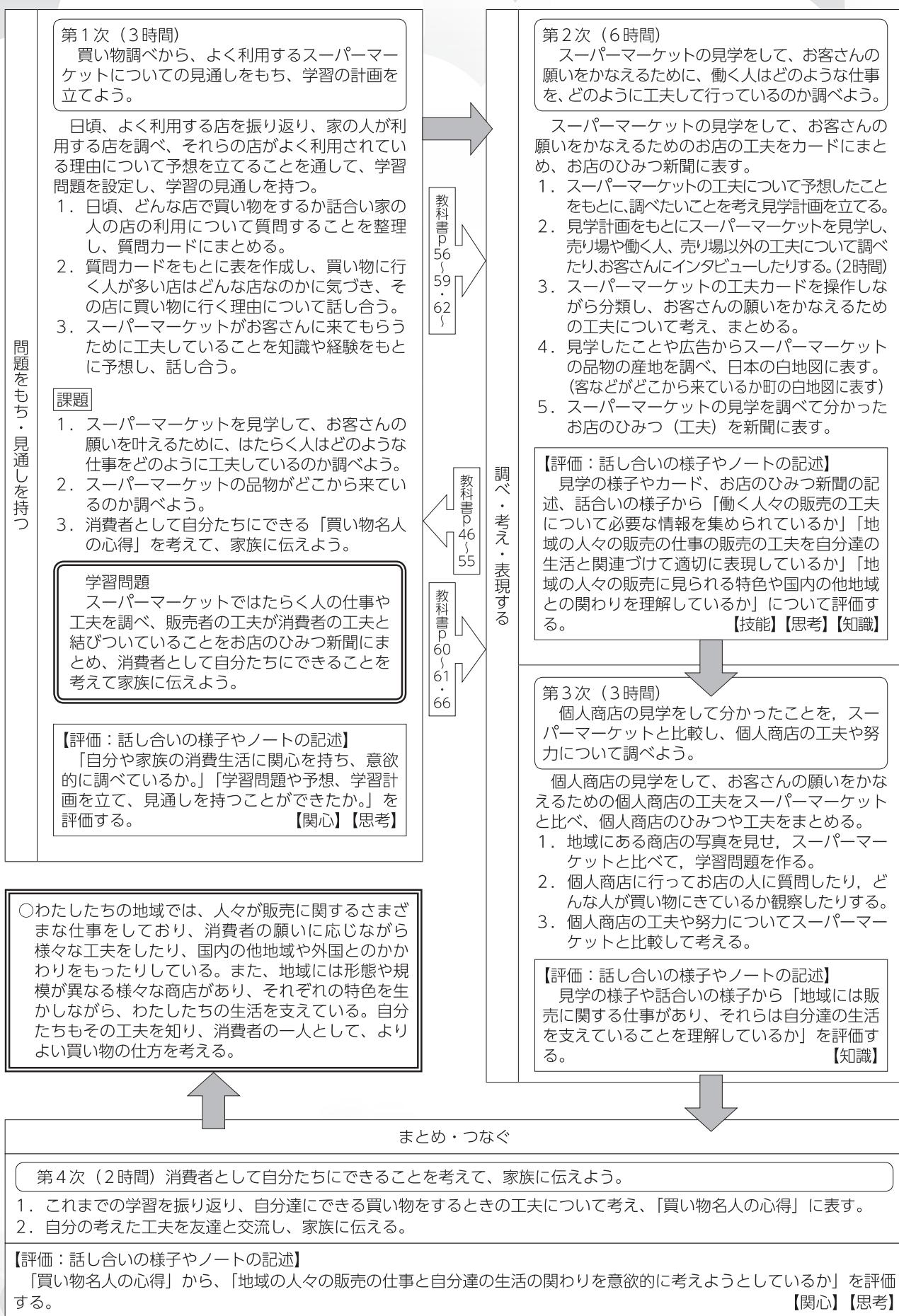
5. 授業の実際

第2、3次で地域のスーパーマーケットと個人商店それぞれの販売の工夫について学習した後、第4次でどんなことに気をつけて買い物をするとよいか考えた。「賞味期限を見て買う。」、「値段に気をつけて買う。」、という児童の発言があり、「これから消費生活」の在り方に目を向けることができた。自分たちのまわりにはたくさんのものがあり、その中から値段や賞味期限、産地など買い物名人の視点をもつて商品を選ぶことが大切なことであると気づくことができた。また、安いからといってたくさん買はいすぎないように、「量に気をつけて買う」ということも大切だという無駄遣いのない消費について考えることができた。

本单元の目標は、販売の仕事が自分たちの生活を支えていることであり、お店ではたらく人の工夫への気づきを通して、自分たちの消費生活改善に向けた意識の高まりが見られた。今後は子どもたちが、ますますよりよい消費生活を送れるよう他教科、領域を通して取り組んでいきたい。



□単元構成（14時間）



商品購入のプロセスを考えた商品選択

島根県中学校技術・家庭科研究会
(実践校:浜田市立浜田東中学校)

1. はじめに

成人年齢の引き下げ案を含めた民法が改正され、2022年4月から成人年齢が20歳から18歳へと引き下げられる。このことは生徒たちにとってメリットもあるが、デメリットもある。中学校の技術・家庭科の学習内容でいえば、商品の契約は今まで親の承諾が必要だったのが、自分の意思のみで契約ができるようになる。それに伴うトラブルも生じてくることが予測される。このような社会情勢が目まぐるしく変化する中で、中学生にとってより消費者教育が重要となってくる。

本題材では、デジタルカメラの購入シミュレーションを取り入れた。2年生は9月に実施された修学旅行にデジタルカメラを持参した生徒がたくさんいた。保護者から借りてきた生徒が多かったが、中には新しく自分用に購入して持参した生徒もいた。デジタルカメラは、見た目だけで選択することが少なく、機能や価格、アフターサービスなどを考えて選択をすることを学習させるには適していると考えた。実際にデジタルカメラの広告やカタログなどを見て学習できるとよいが、情報量が多く1時間の授業の中で教材として扱うには困難である。そこで自作のデジタルカメラの広告を3種類(A,B,C)準備して効率よく学習できるように工夫した。

デジタルカメラの購入シミュレーションでは、デジタルカメラの広告から商品の情報を読み取る力や、情報を収集・整理する力を身に付けさせることができる。そして、収集・整理した情報を活用して、自分が求めるデジタルカメラの条件に照らして考えるとともに、他者の選択についても知ることで、物資・サービスの選択・購入について、目的や状況に応じて考える力を身に付けることができると考えた。

2. 取組の実際

(1)題材名

「買い物シミュレーションをしよう」

～商品購入のプロセスを利用して、よりよい商品選択を考える～

(2)ねらい

- ・広告の情報を読み取り、情報を整理することができる。
- ・情報を活用して、買い物シミュレーションを工夫して行うことができる。

(3)学習の流れ

- 1時間目・・・自分や家族の消費行動を振り返る。
- 2時間目・・・契約と販売方法、支払い方法の特徴を知る。
- 3時間目・・・消費者問題と、悪質商法について知る。
- 4時間目・・・消費者の権利と責任を知り、消費者基本法について考える。
- 5時間目・・・商品を適切に選択、購入、活用方法を理解し、意思決定プロセスを知る。収集・整理した情報を活用して、商品選択を考える。(本時)
- 6時間目・・・環境に配慮した消費生活について考える。
- 7時間目・・・エコクッキング(調理実習)



【デジタルカメラの広告】

機能や価格、支払い方法、販売方法、アフターサービスなどを読み取り、情報を整理する。

買い物シミュレーションをしよう！

学習目標：情報を活用し、買い物シミュレーションを実践してみよう

シミュレーション
皆さんはお母さん、お父さん、お兄さん、お姉さんなど人間ですか。多くの場合は写真を撮ってブログに投稿することです。又は動画、音楽制作、動画は音楽が付いて、多くは10秒の静止画(家庭用)を撮る場合に非常に、デジタルカメラを持ってください。しかし、写真で撮っているデジタルカメラが載せて販売していることがあります。今度は10円です。多くは10円です。多くはエクストラのポイントカードを100円で販売しています。お子様がわざわざデジタルカメラを購入して使うことです。デジタルカメラA、B、Cのどれを購入するとよい

デジタルカメラAの機能を理解してみると、1.高解像度撮影など撮影機能を有します。2.手ぶれ補正機能、4.アフターサービスも5年間保証があります。3.価格が最も安いです。

1位 機能 機能 価格 価格 価格

2位 価格 価格 機能 機能 機能

3位 価格 支払い方法 支払い方法 販売方法 販売方法

4位 支払い方法 販売方法 販売方法 支払い方法 支払い方法

5位 販売方法 販売方法 販売方法 支払い方法 支払い方法

項目	デジタルカメラ A	デジタルカメラ B	デジタルカメラ C
1. 高解像度	14.1兆画素	14.1兆画素	14.1兆画素
2. 手ぶれ補正	オート・手ぶれ補正	オート・手ぶれ補正	オート・手ぶれ補正
3. フィルター	標準・広角・標準・標準	標準・広角・標準・標準	標準・広角・標準・標準
4. アフターサービス	5年保証	5年保証	5年保証
5. 価格	22,000 円	25,000 円	28,000 円

2 私が選んだデジタルカメラは_____です。

3 デジタルカメラを選択し、自分が選んだと思う理由を記入してください。
4 購入と使用を理解して、これで面白がましょう。また、他の意見を聞いて、次にどこで何を買うことにいることをおしゃれ。

1位 機能
2位 アフターサービス
3位 販売方法
4位 価格
5位 支払い方法

私がデジタルカメラ〇を購入した理由
このデジタルカメラは、他のデジタルカメラと比べて、高解像度撮影など撮影機能を有するため、写真を撮るのにとても便利だと思ったからです。

第 1回目 第2回目 第3回目 第4回目 第5回目

● A ● B ● C ● D

● A ● B ● C ● D

● A ● B ● C ● D

● A ● B ● C ● D

- ①ワークシートに情報を整理して、どの項目を優先して選択するかをランキングづけする。

今回のように詳しく情報を整理したり、まとめたりすることはなかなかないのでとてもいい勉強になりました。

3. 成果と課題

前年度までは情報の収集と整理で1時間、選択で1時間を設定していた。しかし、時間がかかると生徒の学習意欲や考え方も低下してくると感じられた。そこで、今年度は1時間で情報の収集と整理、選択を計画・実施した。場面設定として、ある家族が使用するなどの課題設定をすることで、生徒はデジタルカメラの購入について意欲的に考えることができ主体的な学びとなった。

今後は新学習指導要領に新しく取り入れられたクレジットカードの内容について、生徒が興味をもって、主体的に学べる指導法を探求していきたい。

項目	1位	2位	3位	4位	5位
1位 機能	機能	機能	機能	機能	機能
2位 価格	価格	価格	価格	価格	価格
3位 支払い方法	支払い方法	支払い方法	支払い方法	支払い方法	支払い方法
4位 販売方法	販売方法	販売方法	販売方法	販売方法	販売方法
5位 アフターサービス	アフターサービス	アフターサービス	アフターサービス	アフターサービス	アフターサービス



- ②自分の選択についてランクインづけ
③他者の意見を聞いて、自分の選択した項目を、グループで発表する。
方法について再度、考える。

(4)生徒の感想

- 私がデジタルカメラ B を選んだ理由は、画素数は1,410万画素で少ないので、Wi-Fi機能があって便利だと思いました。販売している店も近くにあってすぐに手に入れられるので、B にしました。
- みんなの考え方や意見を聞いて、そういう考え方もあるんだなと思った。どこに注目して買えばよいかがわかった。
- 私は、C のデジタルカメラを選びました。理由は、C は5年間保証がつくし、なるべく長く大切に使いたいからです。
- 私は、まず機能に注目しました。画質もよく、重さも軽いし、ズームもいいです。アフターサービスも5年で長いし、浜田市内の店舗販売なので安心です。

“実践教育事例”

多面的な見方・考え方ができる 消費者を目指して

～エシカル消費で世界を変えよう【弁当の選択・企画を通して】～

島根大学教育学部消費者教育研究会

青木佳美 竹吉昭人 鎌野育代 平井早苗 多々納道子

1. はじめに

家庭生活や社会生活が急激に変化していく中で、持続可能な社会の構築が強く求められている。そのため消費者は、持続可能な社会の発展に積極的に関与する者（消費者市民社会の形成者）としての力をつけること、すなわち自分の行動が他者、社会や環境に及ぼす影響を知り、経済、社会、環境のバランスを考慮しつつ社会を変えていくために協働する行動力を身につけることが必要となる。

児童・生徒は、「自分ならどうするか」を主体的に考え、多数の選択肢の中から何を選ぶかを判断し、選んだ根拠は何かを自分のことばで表現し、行動できる力につけることが求められる。意思決定の際の判断力の質を高めることが大切になるということで、「何を買うか」を考えるときの尺度としてエシカル消費を活用することとした。エシカル消費を意識した多くの人の消費行動は、今の社会の諸問題を改善する一つの方法になると考える。

また、生涯学習の視点から小学校と中学校との連携のもとに、消費者教育の推進を図った。小学生では、「自分の生活と身近な環境とのかかわりに気づき、物の使い方などを工夫しよう」「物の選び方、買い方を考え適切に購入しよう、約束やきまりの大切さを知り、考えよう」を、中学生では「自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解する」「身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、工夫する」などに関連する内容である。

2. 題材のねらい

エシカル消費の視点で弁当を選択したり、企画したりする活動を通して、人や社会、環境や地域に配慮しながら、

【小学校（5・6年生）】身近なものを選んだり、買い物の仕方を工夫したりする視点を養い、生活をよりよくしていくとする態度を養う。

【中学校（3年生）】自立した消費者としての行動の課題を見いだしたり、課題解決の仕方を考えたりすることで、将来にわたってエシカル消費の視点を広げていくとする実践的な態度を育む。

3. 題材指導計画

【小学校（5・6年生）】

1. 弁当選びを通して、これまでの消費生活を振り返り、現在の商品購入のポイントをまとめる。
2. エシカル消費について中学生から学び、弁当選びを再びする中で、消費行動の変化を知る。
3. 自分たちが弁当を企画するしたら何を考えた弁当にするか考える。

【中学生（3年生）】

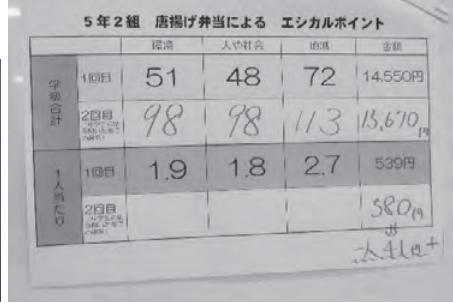
1. 弁当の選択を通して、これまでの消費生活を振り返るとともに、エシカル消費について理解する。
2. エシカル消費について調べ、エシカル消費の良さをプレゼンできるように考えを深める。
3. 小学生の弁当の選び方をエシカルポイントとして点数化し、小学生の実態をふまえつつ、さらに小学生にエシカル消費を伝えるための工夫を入れながら、プレゼンの準備をする。
4. エシカル消費について伝え広げ、私たちの消費行動から世界を変えるための一歩とする。
5. 自分たちが弁当を企画するしたら何を考えた弁当にするか考える。

4. 取り組みの実際

中学生	小学生
<p>1時間目</p> <p>授業の流れ</p> <p>①現在の消費者感覚で弁当を選択。エシカルポイントの計算。 ②エシカル消費について教師から説明を聞く。 ③再び弁当を選択し、エシカルポイントの計算。 ④エシカルポイントを意識した場合の、違いを感じる。</p> <p>生徒の感想</p> <p>○エシカル消費を意識すると費用が高くなるなと思いました。コストとエシカル消費のどちらを選ぶべきかは難しいなと思いました。でも、社会に役立てるためには、エシカル消費の方が大切なと思いました。 ○エシカル消費について考えて買い物をすると、価格が高くなるけど、それは代金+α、社会問題への解決の寄付だということを感じました。</p>	<p>1時間目</p> <p>授業の流れ</p> <p>①既習の消費者として気を付けることを思い出す。 ②現在の消費者感覚で弁当を選択。 ③なぜそれを選んだのか、理由も記入。</p> <p>児童の感想</p> <p>○弁当選びをする時に、まずは値段を考えました。安すぎるとおいしくないので、真ん中ぐらいにしました。 ○僕は量を重視しました。特盛り弁当選びました。 ○地産地消のものは良いとよく聞くので、島根県産の野菜が使ってある弁当を選びました。 ○容器は何回も使うものは回収が大変なので、使い捨てにしました。</p>
	<p>500円 高級弁当！！</p> <p>商品名：から揚げ弁当 名称 弁当 ご飯（米：仁多米）、から揚げ（鶏肉：益田産）、にんじん・さといも・いんげん・ブロッコリー（松江産）、バナナ（フィリピン） 原材料 調味料（アミノ酸）、?調整剤、酸化防止剤（V.C） アレルギー物質 鶏肉、一部に卵・小麦を含む 27品目 内容量 一人前 消費期限 平成31年2月22日 午後9時 保存方法 直射日光・高温多湿を避けてください。 製造者 (株)〇〇食品 島根県松江市〇〇町</p> <p>300円 野菜たっぷり弁当！</p> <p>商品名：から揚げ弁当 名称 弁当 ご飯（米：北海道産）、から揚げ（鶏肉：宮崎産）、にんじん・さといも・いんげん・ブロッコリー（冷凍輸入）、バナナ（フィリピン） 原材料 調味料（アミノ酸）、?調味剤、酸化防止剤（V.C） アレルギー物質</p>
<p>2時間目</p> <p>授業の流れ</p> <p>①SDGsについて教員の2分間プレゼンを聞き SDGsを知るとともに、プレゼンのイメージを持つ。</p>	

“実践教育事例”

中学生	小学生																																																	
<p>②エシカル消費の項目を8つに分けておき担当の内容について調べて考えを深める。</p> <p>生徒の感想</p> <p>○フードマイレージというのは前回授業で聞いただけで意味をよく分かっていませんでしたが、今回調べてみて意味も分かり地産地消にもつながる考え方で面白いなと思いました。小学生にもこれを伝えられるように分かりやすい説明をしていきたいと思います。</p> <p>○今日はプレゼンの準備をしました。私は被災地応援の商品についてプレゼンすることになりました。から揚げ弁当の中にも東北産のものとかもあったので、うまくつなげてまとめていきたいです。</p>	  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">エシカル消費（倫理的消費）に関する小学生への説明</th> </tr> <tr> <th>3年()組()班</th> <th>担当する弁当</th> <th>担当者名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 地産地消</td> <td>①②③④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 フェアトレード</td> <td>①③</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 フードマイレージ</td> <td>①②③④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 容器包装</td> <td>容器①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 フードロス</td> <td>場所①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 被災地への支援</td> <td>②③</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 障がいのある人への支援</td> <td>容器③</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 寄付付き製品の購入</td> <td>①③</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	エシカル消費（倫理的消費）に関する小学生への説明		3年()組()班	担当する弁当	担当者名	1 地産地消	①②③④		2 フェアトレード	①③		3 フードマイレージ	①②③④		4 容器包装	容器①		5 フードロス	場所①		6 被災地への支援	②③		7 障がいのある人への支援	容器③		8 寄付付き製品の購入	①③																					
エシカル消費（倫理的消費）に関する小学生への説明																																																		
3年()組()班	担当する弁当	担当者名																																																
1 地産地消	①②③④																																																	
2 フェアトレード	①③																																																	
3 フードマイレージ	①②③④																																																	
4 容器包装	容器①																																																	
5 フードロス	場所①																																																	
6 被災地への支援	②③																																																	
7 障がいのある人への支援	容器③																																																	
8 寄付付き製品の購入	①③																																																	
<p>3時間目</p> <p>授業の流れ</p> <p>①小学生が1時間目に選んだ弁当のエシカルポイントを計算する。理由も読み、コメントを記入。 ②相手意識を持ちながら、プレゼンの準備を行う。</p> <p>生徒の感想</p> <p>○小学生がちゃんと環境やフェアトレード商品などに注目して選んでいてよかったです。小学生のコメントも生かしてプレゼンをしたいです。</p> <p>○自分も最初は小学生と同じような答えだったけど、今、いろいろ知った後だから評価できると考えるとやっぱり知ることは大切だと思った。</p>	<p>エシカル（倫理的）消費</p> <p>小学生にエシカル消費の考え方を伝えよう。（ミニプレゼン）</p> <p>時間は一人2分まで。 小学生は7~8人くらいで1グループ。 両用紙は八つ切り2枚（裏表使用で4面）用。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>小学生に耳から聞いてもらいたい内容</th> <th>小学生に口から見てもらいたい内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0・私は「</td> <td>まについてお話しします。</td> <td>日から見てもらいたい内容</td> </tr> </tbody> </table>	時 間	小学生に耳から聞いてもらいたい内容	小学生に口から見てもらいたい内容	0・私は「	まについてお話しします。	日から見てもらいたい内容																																											
時 間	小学生に耳から聞いてもらいたい内容	小学生に口から見てもらいたい内容																																																
0・私は「	まについてお話しします。	日から見てもらいたい内容																																																
<p>4時間目【小中合同】</p> <p>授業の流れ</p> <p>①小学生の考えを聞く。 ②エシカル消費についてプレゼンをし、小学生に伝える。 ③小学生が再び、弁当を選ぶ。 ④小学生の弁当のエシカルポイントを計算する。 ⑤1回目に選んだ弁当と今日の弁当の値段やエシカルポイントを比較する。 ⑥振り返りを行う。</p>	<p>2時間目【小中合同】</p> <p>授業の流れ</p> <p>①小学生の考えを発表する。 ②エシカル消費について中学生からプレゼンを聞く。 ③再び、弁当を選ぶ。 ④中学生に弁当のエシカルポイントを計算してもらう。 ⑤1回目選んだ弁当と今日の弁当の値段やエシカルポイントを比較する。 ⑥振り返りを行う。</p>																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本ポイント 計算表</th> <th>A-1.</th> </tr> <tr> <th>場所</th> <th>内 容</th> <th>エシカルポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 1キロ円</td> <td>地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】</td> <td>1 J J J</td> </tr> <tr> <td>(2) 0.0円</td> <td>お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>内 容</th> <th>エシカルポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 1キロ円</td> <td>地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】</td> <td>1 J J J</td> </tr> <tr> <td>(2) 0.0円</td> <td>お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基本ポイント 計算表		A-1.	場所	内 容	エシカルポイント	(1) 1キロ円	地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】	1 J J J	(2) 0.0円	お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。		場所	内 容	エシカルポイント	(1) 1キロ円	地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】	1 J J J	(2) 0.0円	お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">中身</th> <th rowspan="2">外 味</th> <th colspan="3">エシカル消費</th> </tr> <tr> <th>地産地消</th> <th>公平取引</th> <th>資源循環</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 0.0円</td> <td>地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋</td> <td>1 J</td> <td>2 J</td> <td>3 J</td> </tr> <tr> <td>(2) 5.0円</td> <td>地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋</td> <td>1 J</td> <td>0 J</td> <td>3 J</td> </tr> <tr> <td>(3) 1.0円</td> <td>地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋</td> <td>1 J</td> <td>2 J</td> <td>2 J</td> </tr> <tr> <td>(4) 4.0円</td> <td>地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋</td> <td>2 J</td> <td>2 J</td> <td>2 J</td> </tr> </tbody> </table>	中身	外 味	エシカル消費			地産地消	公平取引	資源循環	(1) 0.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	2 J	3 J	(2) 5.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	0 J	3 J	(3) 1.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	2 J	2 J	(4) 4.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	2 J	2 J	2 J
基本ポイント 計算表		A-1.																																																
場所	内 容	エシカルポイント																																																
(1) 1キロ円	地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】	1 J J J																																																
(2) 0.0円	お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。																																																	
場所	内 容	エシカルポイント																																																
(1) 1キロ円	地産地消して本気で美味しい!「食」 してもらいたい!う、 【フードロスの削減】	1 J J J																																																
(2) 0.0円	お店（スーパー・マーケット）へ行き、買う。																																																	
中身	外 味	エシカル消費																																																
		地産地消	公平取引	資源循環																																														
(1) 0.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	2 J	3 J																																														
(2) 5.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	0 J	3 J																																														
(3) 1.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	1 J	2 J	2 J																																														
(4) 4.0円	地産地消 J J おもに野菜、果物 お肉は地元産 地元の農家さん 地元の加工業者 地元の卸問屋	2 J	2 J	2 J																																														

中学生	小学生
生徒の感想	児童の感想
<p>○小学生に伝えてから二度目の弁当選びでは、結果が数字ではっきりと出たので、小学生にエシカル消費ってすごいなと思ってもらえたのではないかと思います。一人でもエシカル消費をする人が増えれば大きな力になると思うので、知ってもらえてよかったなと思います。</p> <p>他の視点も聞いたうえで、障がい者・貧困者・被災者等の皆さんへの支援が商品を買うということでできる、素晴らしい消費だと思いました。困っていれば助け合う、そんなお互い様な社会の実現が、消費行動ができると思ったら、素敵なことだと思います。</p>	<p>○エシカル消費という考え方を初めて知りました。中學生の説明でよく分かりました。エシカル消費を意識して弁当を選んだら、エシカルポイントが上がったのでうれしかったです。</p> <p>○エシカル消費を考えて弁当を選んだら、弁当の金額もあがりました。お金がかかるのでどうかなあと思いましたが、最後に中学生がこのお金は思いやりのお金だと言っていたので、少しくらいお金がかかっても大切なことなのかなあと思いました。</p> <p>○買い物をする時は値段以外のことを見たり考えたりしてみたいと思いました。</p>
 	
5時間目	3時間目
授業の流れ	授業の流れ
<p>①自分たちが弁当を企画する立場として、どんな弁当にするか考える。</p> <p>②グループで発表する。</p> <p>③この題材全体の振り返りを行う。</p>	<p>①自分たちが弁当を企画する立場として、どんな弁当にするか考える。</p> <p>②グループで発表する。</p> <p>③この題材全体の振り返りを行う。</p>
生徒の感想	児童の感想
<p>○商品の向こう側では、フェアトレードの生産者の方や障がい者の方、被災地の方など色々な人がかかわっていて、それぞれの想いが商品に詰まっているんだなと思いました。若干、他の商品よりも高くて、一人一人がエシカル消費の意識をもって買えば、世界をより良くできるんだなと、思いました。スーパーに行ったらマークや生産者、生産場所とかをよく見て買おうと思います。</p> <p>○いろいろな人の立場や環境を考えて消費をしたいです。買い物は投票だということを意識して、商品が誰によって作られて、どのように届いているのかと考えて選びたいです。一人一人が少しでも考えて買うと大きな力になるので、積極的にエシカル消費をしていきたいと思います。</p>	<p>○弁当を考える時、値段だけでなく、材料がどこから来るのか誰が作っているのかまで考えました。また、こんなに工夫して作った弁当なので、買う人にその工夫がわかるようにマークや表示を分かりやすくするといいなと思いました。</p> <p>○自分が将来弁当屋さんをするとしたら、エシカル弁当という名前の弁当を売りたいです。被災地支援や世界の大変な地域の人たちを応援できるような材料を使いたいです。</p> <p>○自分の考えた弁当もいいなあと思いましたが、友達の弁当もエシカル消費の考えが入っていて素敵でした。みんなで考えることが大切なかなあと思いました。</p>

5. まとめ

エシカル消費の視点で消費行動をすると社会にどのような影響を与えるのか、児童生徒に分かりやすく実感できるよう、今回はエシカルポイントという表を考案してみた。エシカル消費の視点を意識することで「環境」「人や社会」「地域」に与える影響が大きく変化することを実感でき、児童生徒の意識も高まったように感じる。

将来にわたって、家庭科で学習した内容を自ら深め、周囲の人へ広げていけるような人になって欲しいと願っている。今回、対象は小学生と限定したがその行為を体験し、実感できたと感じられる。小学生にとっても、多面的な考え方をするきっかけとなり、合同での学習は意義深いものであった。

島根県金融広報委員会(事務局:日本銀行松江支店)からのお知らせ

金銭・金融教育の講師を派遣します

私たちが生活していくうえで、「お金」とは切っても切れない関係にあります。子供たちの将来を見据えて、早いうちから生活のこと、社会のこと、将来のこと考えてみませんか?



島根県金融広報委員会では、子どもたちが「お金」を通して生計を管理する基礎を身に付け、より豊かな生き方を実現できるように、金融広報アドバイザーを無料で派遣し、様々な知識や情報を提供しています。まずはお電話でご相談ください。

※金融広報アドバイザーとは…金融・経済や年金、保険、生活設計、消費者問題などの分野で豊富な知識と経験を有し、ファイナンシャルプランナー、消費生活専門相談員などの資格をもつ専門家。

(高校生向け「巣立ち教室」のご案内)

成人を控えた生徒さん、社会人となる生徒さん向けに、「お金」に関する「巣立ち教室」を開催しています。卒業式前などに是非ご利用ください。

テーマ①ひとり暮らしの生活費

- ・学生・社会人の生活費
- ・学費と奨学金について
- ・収支のあう家計管理(貯蓄のコツ等)

テーマ②カード、クレジット

- ・カード社会におけるカードの使い方
- ・クレジットの仕組み
- ・カード、クレジットによるトラブル事例・回避のコツ



テーマ③契約とは

- ・契約とは、自己責任とは
- ・契約成立の要件と時期など
- ・クーリング・オフとは

テーマ④消費者トラブルに巻き込まれないために

- ・悪徳商法の事例と具体的な手口
- ・消費者トラブルに巻き込まれないために
- ・トラブルへの対応(消費者センターとは)

・対象者:原則高校3年生

* 講師派遣について *

- ・実施時期:随時(平日・休日可)
- ・実施時間:1コマ(50分)~2コマ(100分)程度
- ・講座内容:時間に応じて変更。相談に応じます。
- ・費用:無料(当委員会が負担)



<お問い合わせ先>

島根県金融広報委員会事務局

〒690-8553 松江市母衣町55-3 日本銀行松江支店内
TEL: 0852-32-1509 FAX: 0852-32-2042
<http://www3.boj.or.jp/matsue/kinkou/kinkou.html>
(当委員会のHPでもご覧いただけます)

編集・発行／島根県・島根県教育委員会 令和2年2月発行

〒690-0887 松江市殿町8番地3 島根県市町村振興センター5階
島根県環境生活部環境生活総務課消費とくらしの安全室
TEL(0852)22-5103 FAX(0852)32-5918
ホームページURL(https://www.pref.shimane.lg.jp/shohi_kurashi/)

なぜ今、子どもとお金の話をしなければならないか。金銭教育で伝えるポイントは? お小遣いの渡し方は? 身近なことから一緒に考えてみましょう。

テーマ④子どもとお金の話をしましょう

(保護者向け講演)

本紙に対する御意見・御要望をお寄せください



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

※環境にやさしいバージャブルリンクを使用しています。